

街道を歩く

木曾街道2

味鏡 ～ 春日井



御小休み安藤家

寛永元年(1624)如意村から開拓のため移住し
庄屋としての地位を築き上げた。
尾張藩主が犬山城へ出掛ける際の小休みの本陣として利用された。

御浜御殿門



味美古墳群(5～6世紀)

二子山古墳: 全長94m、後円部径45.5m、前方部幅60m、高さ7m
白山神社古墳: 全長86m、後円部径48m、前方部幅48m、高さ6.5m
御旅所古墳: 直径40m程の円墳
春日山古墳: 全長74m、後円部径38m、前方部幅43m、高さ6m(現公園)
(県歴史の道調査報告書)

首切り地蔵



(文政(1818-1830)の銘がある約90cm石像
一ノ曾五左衛門が同家に仕えていた女に
過失があったので殺そうとしたところ
女の身代わりになったと伝えられる。
いる。



二子山古墳



(東名阪自動車道)

春日山古墳

白山神社(古墳)

御旅所古墳

二子山古墳

白山神社

物部神社を合祀

名鉄小牧線

白山神社

曲水宴(双葉酒造)
(木製の忍び返しの付いた堀)

護国院

味鏡山と号し真言宗の寺
天平年間(729-749)に僧行基創建、薬師寺と呼ばれた。
天曆2年に大洪水に遭い衰微したが天永2年(1111)に
西弥上人により再興される。
本尊薬師如来像、行基作との伝え。



住宅

西八龍社

ふれあい橋

味鏡の渡し

成願寺

味鏡神社

護国院

清正橋

白山藪古墳(保育園)

(元は護国院南西百米のところに)

北に行く道が何本もあり分かり難い

東に向かって狭い道から少し広く

なる角を左に折れる。

矢田川を徒歩で渡った、今の"米が瀬"の

西で庄内川を渡った。

味鏡神社

創建不祥。延喜式人名帳に載る 古社。
祭神: 宇麻志麻治命と子の味鏡田命。
境内に清正橋がある。(うましにぎたのみこと)

